

どうな
堂奈さん
きょうだい
てんの
天のくん

どうな
てんのくん

茶編
天茶
供養

⑨

供養塔とは

今日は茶話会よ。

供養塔も準備オッケーね。

おとなりさん

お呼びするわ

そういえば

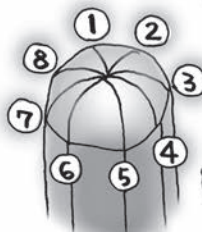
これって

支部にも

あるよね。

でも少し

小さい……？



八角形
なんですわ

天茶供養なら
供養札
じゃないの？



供養札と
供養塔は
別の物じゃ。
ここに書かれて
いることを
見れば分かる。

塔の中央頂点に

大日如来、

東に阿闍如来、

南に寶生如来、

西に阿彌陀如来、

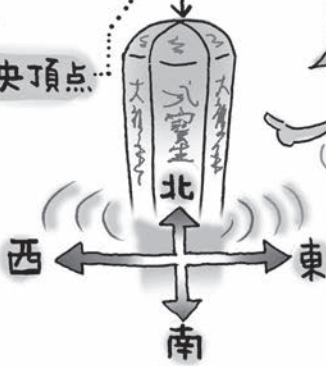
北に釈迦如来が配され、

それぞれの種字が

御五法をもつて

入れられているんじゃ

中央頂点



さらに、如来と如来の間に
次の四種の霊名が記されている

「大祖元以来祖先代々一切之霊」

途切れることなく生命を
継承して下さった先祖代々の霊魂

「太古以来鳥獣虫魚樹木草一切之霊」

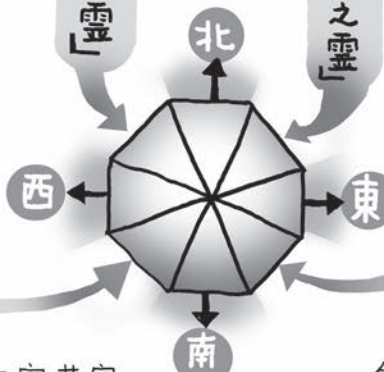
太古以来、私たちの命を支え続けて
くれた一切の動植物の霊魂

「大祖元以来生色幼変無縁一切之霊」

生霊関係無縁、色情関係無縁、
幼児無縁、変死無縁の霊魂

「大祖元以来祖先代々無縁姻萬霊」

「無縁姻」とは人間の種が本来の目的を
達成することなく生命活動を終えた霊魂



うん、書いてあることが
分かつても供養札との
違いが分からないよ

よく見てごらん
供養札にあつて
供養塔にないもの、
何か分かるかな？

あ、供養塔には
「〇〇家」って文字がないわ

そうじゃ！

家庭の供養で用いる
基本五基に
家の名前が
あるのは
その家に
関係する
霊魂を供養するから。

対して供養塔は
公的な供養に
用いられるんじゃ



例えるなら

供養札(基本五基)はよく知っている近所のかかりつけのお医者さん。

供養塔は

あらゆる靈魂の

供養ができるので

多くの様々な患者さんを

診てくれる

地域の総合病院
というところじゃな

そういえば

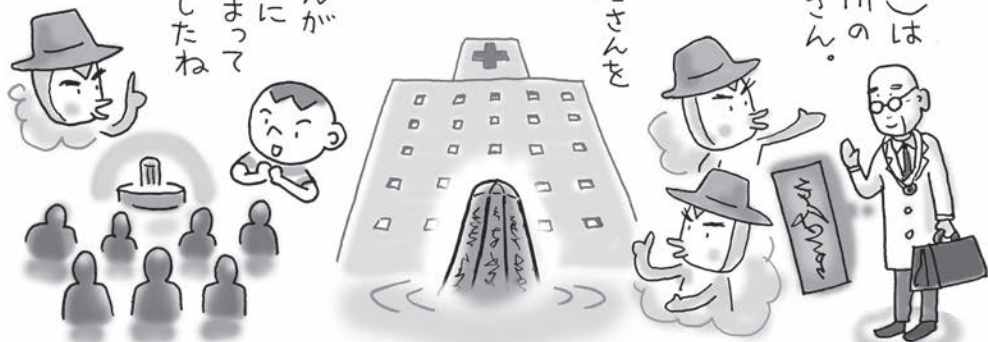
入院した会員さんが

早く良くなるように

みんなが支部に集まって
供養塔で供養したね

それは

病氣平癒祈願
じゃな



その他にも
災害で犠牲になった方々や

古戦場跡での
慰霊供養などがあり、

特に公にかかわる

供養は、

みんなで行うのが
良いんじゃない。

だから

この供養塔は

支部や直轄道場、

茶話会を行う

家庭など

限られたところだけに

授けられるもの

なんじゃよ

そこに集まった

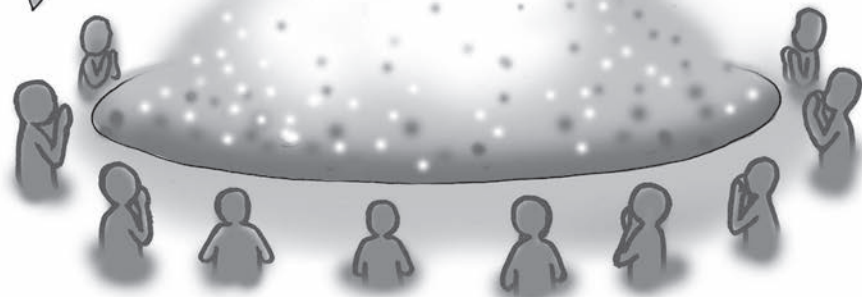
人たちが心を一つに

自他の幸せのために

供養できるようにと

金剛さまの願いが

込められているんじや



うちにある供養塔って
特別なもののなね

そうじゃよ



今日の茶話会も

みんなでいっしょに

真心でご供養させて
もらいましょう

ボクたちも金剛さまに

喜んでもらえるよう

がんばらないとね



ピンポン...

あっ、おとなりさん
来たみたいね



自他の幸せのために 授けられた供養塔

供養塔には、私たちの生活に関わりのある四種の霊魂^{みたま}の名前が記されています。これは、宇宙には私たちの先祖や様々な人々、多種多様な生物や無生物たち、目に見えない太古以来のあらゆる霊魂が存在し、そのすべてが互いにつながり、支え合っている宇宙生命世界を象徴的に表現しています。

そして供養塔での天茶供養は、五智如来の功德^{くどく}をもって私たちの生活に関わりのある一切の霊魂を安靈成仏^{あんれいじょうぶつ}せしめることができます。

金剛さまは、そうしたすべての霊魂を供養できるものとして、昭和九年に大工で会員の川崎鶴吉氏に供養塔を作らせました。現在は、供養塔の大きいものは本部、直轄道場、各支部や準支部に、そして小さい供養塔は座談会場や茶話会場に授けられています。

どんな霊魂にも供養ができて、会員だけではなく、すべての人が供養できるようという性質を考えると、授かった側は、幸せの種を縁ある人におすそ分けをする役目があることを自覚して活動することが、金剛さまの御心^{みこころ}に沿う生き方です。お互いに感謝報恩の生活に進ませていただけるように、自他の幸せのために供養をさせていただきましょう。